

歯科材料 07 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用キャスティングワックス(16189000)
ディーマ ワックス ブロック

【形状・構造及び原理等】

- 1) 材質：ワックス、顔料
- 2) 色調：グレー
- 3) 形状、構造

ブロック状で以下の寸法を有する。

測定箇所	寸法 (mm)
長さ	76
幅	40
厚さ	20

※23°C環境下における寸法値（公差：±0.6mm）

- 4) 原理
ロストワックス法による固定式補綴修復物のろう型作製用のキャスティングワックスで歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットにて切削加工して使用する。
- 5) 仕様
焼却残さ なし

【使用目的又は効果】

ロストワックス法による固定式補綴修復物のろう型作製用のキャスティングワックスである。

【使用方法等】

- 1) CAD/CAM装置で本材を切削加工し、初期の形態を得る。
- 2) 得られた形態を調整した後、鋳造・研磨を行う。

[使用方法に関する使用上の注意]

- 1) ヒートショック（急速加熱）で使用の場合はワックスパターンの間隔を2mm以上空けて植立すること。
- 2) 温度変化により変形しやすいため、切削後は早めに鋳造すること。
- 3) 室温下（15°C～25°C）で使用すること。
温度が低くなるに従い、強度が低下して割れやすくなるため、切削後の取り扱いには十分に注意すること。

【使用上の注意】

- 1) 使用上の注意
 - ① 本材焼却の際は、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、焼却により発生する煙及び蒸気を吸入しないこと。
 - ② 本材使用前、使用中に異物混入などの不具合が生じた場合は、使用を中止すること。
 - ③ 本材使用の際は、火傷をしないよう注意すること。
- 2) 重要な基本的注意
 - ① 本材に対して発疹、皮膚炎など過敏症のある術者は、手袋などを用いて直接本材に触れないようにすること。
 - ② 本材の使用により、発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しづれ等の過敏症状があらわれた術者は、使用を中止し、医師の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- 40°C以下で保管すること。
- 高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しないこと。
- 使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- 火気厳禁の場所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しないこと。
- 保管時、輸送時には、直射日光を避けすること。
- 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。